

令和5年度事業計画

I 基本方針

少子高齢化の中で、国の施策はよりいっそう高齢者等が在宅で安全・安心に暮らせるよう、地域で支えていく事を求め、自立支援と在宅医療及び在宅介護の推進を図っている。医療と介護の地域課題にみられるように、高齢者対策は喫緊の問題である。

特に、山形県は他県に比べて高齢化率が高く、現在、在宅療養者に対する低栄養予防や、疾病に関する栄養支援をはじめ県民への栄養対策はさらに重要となっている。

栄養士会は、これまで様々な公益事業を通して、県民の健康づくりの支援活動や食育、介護予防、糖尿病予防等、生活習慣病の一次予防や疾病の重症化予防へと、生活改善に寄与してきた。今後は、これら事業の見える化を図り、専門職能団体として地域や関連機関との連携を図り、事業展開をすることが急務となってきた。

これまでの事業を継続推進しつつ、県民の健康づくり事業や、在宅高齢者の支援に尽力するとともに、様々な分野の社会ニーズに対応した公益法人としての役割を担い、山形県健康づくり計画の目標に向けて更なる活動を展開していく。

また、国では新型コロナウイルス感染拡大予防の推進と、大規模災害を想定した様々な計画を策定している。本会においても、日本栄養士会と情報共有し、県との連携による災害時の栄養・食生活支援と「JDA-DAT山形」の組織強化を図り、住民に対する災害時の食対応に向けた普及啓発活動を進めていく。

これらを推進するためには、専門職能団体として、会員の資質向上、社会的身分の確立と組織強化が重要であり、県内の管理栄養士養成校との連携を図りながら、会員増対策の強化に努める。

II 具体的事業

[公1] 普及相談事業

1. 栄養ケア・ステーションの推進

- (1) 生活習慣病予防の推進
- (2) 市町村地域ケア会議等への管理栄養士派遣
- (3) 特定健診・保健指導の推進
- (4) 各種講師の紹介
- (5) 講習会の開催
 - ① 高齢者のための低栄養予防講習会
 - ② 生活習慣病予防に関する講習会
 - ③ 食育推進に関する講習会
 - ④ 災害時の食支援に関する講習会
 - ⑤ 日本栄養士会の委託研修会
 - ⑥ その他

(6) 栄養相談の実施

- ①各種催事における栄養相談および食生活関係の周知活動

(4) JDA-DAT スタッフ育成・フォロー研修会

4. 関係団体事業への参加

- (1) 日本栄養改善学会
- (2) 山形県公衆衛生学会
- (3) 山形県母性衛生学会
- (4) 山形県食品衛生推進大会
- (5) 歯科医療保健推進会議
- (6) その他

全国健康保険協会 山形県糖尿病対策推進会議 山形県献血推進会議
山形県高齢者保健福祉推進委員会 他

【他1】会員の共益に関する事業

1. 会議の開催

- (1) 総会 (2) 理事会 (3) 三役会 (4) 部長会
- (5) 各部会（総務部・事業部・広報部・組織部） (6) 生涯教育実行委員会
- (7) 外食料理栄養成分表示事業委員会 (8) ホームページ実行委員会
- (9) 栄養ケア・ステーション運営委員会

2. 表彰

- (1) 山形県栄養士会会長表彰
- (2) 山形県栄養士会名誉会員
- (3) その他

3. 表彰者の推薦

- (1) 叙勲
- (2) 厚生労働大臣表彰（栄養指導功労）
- (3) 山形県知事表彰（栄養指導功労）
- (4) 山形県知事感謝状（栄養指導功労）
- (5) 日本栄養士会会長表彰（会員歴及び特別功労）
- (6) 日本栄養士会名誉会員
- (7) その他

4. 情報提供

- (1) 「栄養やまがた」の発行 第47号
- (2) 各種資料の提供
- (3) その他

5. 組織強化対策

- (1) 求人情報の提供（ホームページの活用）
- (2) 会員増対策 （関係大学への入会案内等）
- (3) 賛助会員及び関係機関・団体との連携強化
- (4) その他

6. 事務局体制の強化（栄養ケア・ステーション体制整備）